

バランスシートを公表

平成13年度決算に基づく「バランスシート」と「行政コスト計算書（総務省方式による）」を作成しました。その概要を紹介いたします。

バランスシートは、市が所有している資産と、その資産を形成するために要した負債や財源との関係を明らかにするものです。

一般会計と特別会計の一部を合算した「普通会計」では、平成十三年度末の資産総額は三兆千四百四十四億円で、それに対応する負債は一兆千五百五十三億円となっています。

企業会計を含む「札幌市全体」では、資産は四兆六千九百二十一億円、負債は二兆三千五百二十二億円。市民一人当たりで換算すると、資産は二百五十七万円、負債は百二十九万円となっています。

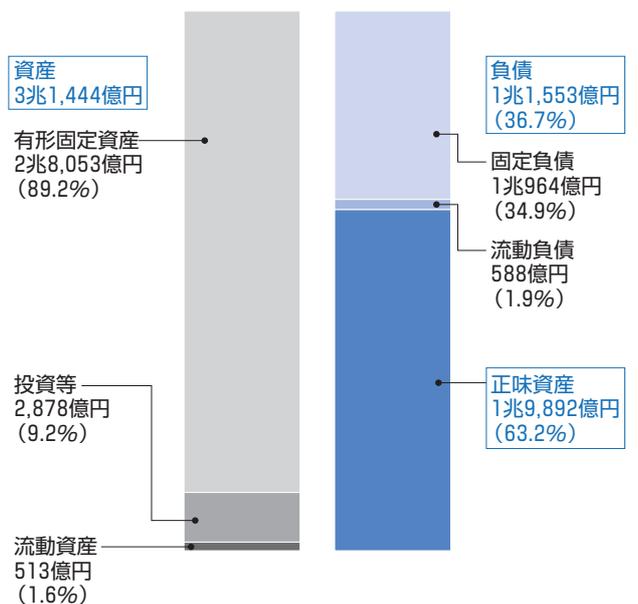
また、資産の形成だけでなく、人的サービスや給付サービスなど、

■詳細な資料をホームページに掲載しています

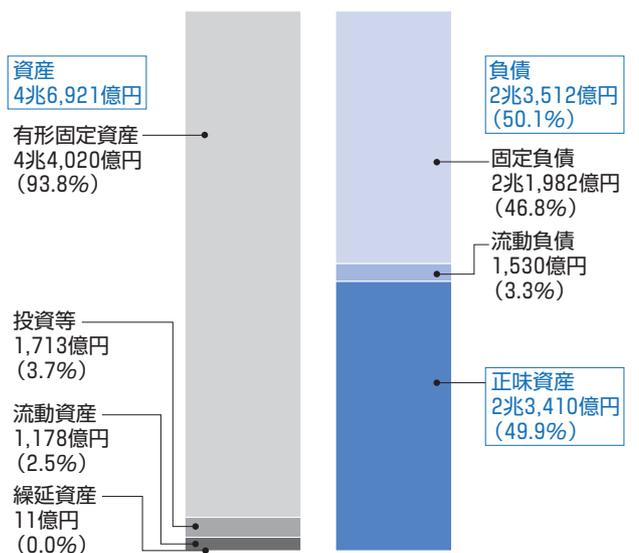
http://www.city.sapporo.jp/zaisei/kyouki/kyouki.htm

詳細 総務資金課 ☎211-2216

■普通会計のバランスシート(平成14年3月31日現在)



■札幌市全体のバランスシート(平成14年3月31日現在)



■平成13年度 行政コスト計算書 (平成13年4月1日～平成14年3月31日)

	行政コスト	構成比
人にかかるコスト (人件費、退職給与引当金繰入等)	1,262億円	20.6%
物にかかるコスト (物件費、維持補修費、減価償却)	1,889億円	30.8%
移転支的コスト (扶助費、補助費、繰出金等)	2,614億円	42.5%
その他のコスト (市債・一時借入金の利子、不納欠損額等)	372億円	6.1%
合計	6,137億円	

※「札幌市全体」の数値は、各会計における数値の合計から会計間の貸付金・借入金・出資金などを相殺したものです。

※各項目は四捨五入しており、端数において一致しない場合があります。